

大淀小学校

所在地	〒531-0076 北区大淀中4-10-33
電話番号	06-6451-3400
校長名	岩田 一博
URL	http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e511013



教育目標

- 【校訓】
よく考え なかよく たくましく
- 【重点目標】
夢・笑顔がいっぱいになる学校
合言葉は“Try Your Dreams!”
- 【学校教育目標】
子ども一人ひとりの願いや実態を正しく捉えるとともに
子どもが自ら学ぶ意欲を育て、心に響く教育活動を推進する。

沿革

昭和21年	4月	大阪市大仁国民学校・大阪市浦江国民学校合併
昭和22年	4月	大阪市立浦江小学校と改称
昭和43年	4月	大阪市立大淀小学校と改称
昭和50年	4月	講堂兼体育館竣工式挙行
昭和56年	3月	東校舎増築竣工
昭和57年	1月	講堂兼体育館上三階増築竣工
昭和63年	6月	北鉄筋校舎増築・屋上プール竣工
平成14年	3月	エレベーター設置
	10月	東校舎耐震改修工事完了
平成26年	9月	全教室空調設備設置工事完了
平成27年	10月	講堂天井耐震改修工事完了
平成30年	12月	創立100周年記念式典挙行
令和元年	8月	中校舎増築竣工
令和6年	2月	長期寿命化工事完了

学校運営に関する計画

【安全・安心な教育の推進】

- 令和8年度末の小学校学力経年調査における「自分には、よいところがありますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を80%以上にする。
- 令和8年度末の学校アンケートにおける「幼小交流を通して、幼稚園児と一緒に楽しく活動することができましたか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を90%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 令和8年度末の小学校学力経年調査における、国語・算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.1ポイント向上させる。
- 令和8年度末の小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を60%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

- 令和8年度末の小学校学力経年調査における「学習者用端末を活用して、自分のペースで理解しながら学習を進めていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を95%以上にする。
- 令和8年度末の小学校学力経年調査における「読書は好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を72%以上にする。

【※詳細は学校ホームページをご覧ください】



令和7年度全国学力・学習状況調査の結果

国語	算数	理科
66	64	59

平均正答率(%)

■結果の概要・取組の成果と課題

【国語】指示語や筆者の考えを問う問題など、文章内容を正確に把握し、それを要約したり、適切な言葉で表現したりする記述問題で、全国平均を下回る傾向が見られた。「なぜそうなるか」を問い、知識を定着させる具体的な指導を教科横断的に取り組めるように進めていく。また、記述指導を意図的にに行い、国語で求められる思考力・表現力との連携を図る。

【算数】「数と計算」「測定」における基礎的な知識・技能の定着が非常に高く、「数直線上の分数」や「和と差から求める長さ」といった、やや応用的な思考力や単位の捉え方が必要な問題でも、全国を大きく上回る高い正答率だった。文章の土台となる指示語・接続語が指し示す内容を常に確認する習慣をつけ、文章全体の論理構造を正確に捉えられる学習を進めていく。また、筆者の考えや要約など、思考力を問う記述問題に対して、ステップを踏んだ指導を進める。

【理科】実験結果からの考察や記述が求められる問題や、力の働きに関する問題で正答率が低くなる傾向が見られる。知識の理解だけでなく、科学的な思考力や考察力、表現力をさらに伸ばす余地があるのではないかと考えている。実験・観察後に「わかったこと」だけでなく、「なぜそのような結果になったのか」「次にどんな疑問が生じたか」といった考察のプロセスを、具体的に記述させる活動（ミニレポート、振り返りシートなど）を進める。

令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果

	握力 (kg)	上体 起こし (回)	長座 体前屈 (cm)	反復 横とび (回)	20m シャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち 幅とび (cm)	ソフトボール 投げ (m)	体力 合計点	(種目別平均値)
男子	15.36	18.30	28.58	35.63	45.26	9.32	144.21	21.88	49.45	
女子	15.13	20.25	35.43	35.20	30.73	9.43	143.42	14.18	53.38	

■結果の概要・取組の成果と課題

体力テストの結果から男子は、50m走、ソフトボール投げの項目で大阪市・全国平均を上回ったが、それ以外の6項目で平均を下回った。中でも長座体前屈、反復横跳び、立ち幅跳びは平均を大きく下回る結果となった。女子では、上体おこし、50m走、立ち幅跳び、ソフトボール投げの4項目で大阪市・全国平均を上回ることができた。しかし、長座体前屈、反復横跳び、シャトルランは、平均を大きく下回る結果となった。体力合計点では、男子は、大阪市・全国平均を下回り、女子は、大阪市平均こそ上回ったが、全国平均には届かなかった。

アンケートの結果から「運動やスポーツが好き」という質問で肯定的な回答をした児童の割合は、男子94.1%、女子82.1%と高く、運動自体は好きな児童が多かった。また、「体育の授業は楽しいですか」の質問にも男子96.1%、女子88%が肯定的な回答をしており、研究教科として日々、授業研究を重ねてきた成果が表れているものと考えられる。さらに、ボール投げ強調週間を実施し、毎年ボール投げの強化に取り組むことで、ソフトボール投げの記録は、年々上昇傾向にある。一方で、体力テストの結果から分かるように、児童の運動能力は平均と比べ、下回っている。背景としては、児童数増加にともなった運動場の使用制限による運動する機会の減少が考えられる。実際に「学校の体育の授業以外で、運動やスポーツを合計で1日およそどのくらいの時間していますか。」という質問でも、女子は全国平均を大きく下回っているという結果が出ている。今後は、講堂開放や新たな強調週間の実施、実技研修会の充実など、児童の運動量を確保できるような取り組みを考え、体力・運動能力テストの向上や運動習慣の充実につなげていきたい。

標準服

長袖シャツ/ブラウス(ベージュ)
上衣(茶色)



半袖シャツ(ベージュ)
半ズボン・スカート(茶色)



学校行事

4月 入学式



6月 運動会(大淀中学校にて)



7月 林間学習(5年・神鍋高原)



10月 大淀フェスティバル



10月 修学旅行(6年・鳥羽・志摩方面)



11月 作品展



1月 席書会



3月 卒業式



日々の生活から

米作り

校区内の新梅田シティの「新・里山」にある水田で、5年生が毎年米作りを行っています。田植えのあと草取りをし、秋には稲刈り、脱穀を行い、試食します。



幼小交流活動

併設園である大阪市立中大淀幼稚園との交流に取り組んでいます。読み聞かせをしたり、一緒に給食を食べたりといった学年ごとの交流や、保育所も交えた交流も行っています。



特記事項

集団登校・集団下校は実施しておりません。
通学区域外からの登下校につきましては、児童の安全確保について十分ご配慮ください。